香取市

内水ハザードマップ

≪お問合わせ先≫　香取市建設水道部 下水道課　TEL:（0478）54-3521　2016年3月作成

1 内水ハザードマップとは

内水ハザードマップは、大雨時に降った雨が下水道管や水路などで、いっぱいになって河川などへ排水できずに、マンホールなどから水があふれて起こる浸水（内水はん濫）の危険性がある区域や水深などを想定したものです。

このマップにより、下水道施設の排水能力を超えるような大雨に対して、地域の水害に対する危険性をお知らせし、市民の皆様に日頃からの備えや対策に役立てていただけるように作成したものです。

内水ハザードマップの作成条件

●対象範囲：香取市佐原・小見川地区の公共下水道全体計画区域
●想定条件：1時間に最大 66mm の降雨
※平成25年10月（台風26号）に香取市で観測された実績降雨

市民の皆様が想像できる・知っている降雨という観点から香取市で近年大きな被害が発生した雨（1時間に66mm）が、降った場合に浸水が発生する区域を想定しています。

この降雨に加えて、利根川の水位が高まった洪水（平成13年9月、台風15号）を対象に、下水道施設の排水能力を上回った雨水が地表面にあふれた場合の浸水予測と、樋門（水門）や排水機場などの河川施設などの情報を整理し、地域ごとに最大となる浸水深を重ね合わせて表示しています。

局地的な集中豪雨や雨の降り方などの違いにより、このマップで浸水していない区域でも浸水が発生する可能性がありますのでご注意下さい。

2 内水ハザードマップの使い方

このマップを使い、ご自宅や職場など普段過ごす場所の浸水の状況を確認してください。

右図の手順を参考に、浸水の状況に応じて、豪雨時の安全な避難方法などを、事前に確認しておきましょう。

※1このマップは時間雨量66mmの場合の浸水想定です。雨の強さや降り方が変わると浸水する範囲や深さも変わりますのでご注意ください。

事前にこのマップで確認を※1

自宅や職場などの場所を確認

- 浸水想定区域に含まれる（浸水の着色有り）
- 浸水想定区域に含まれない（浸水の着色無し）

深さによって色が違います。凡例を確認しましょう。

大雨注意報・警報発令時には

- 2階以上の安全な場所に避難
- 周囲の状況に注意 浸水が始まれば2階に避難

内水による浸水は、最大で 2m 以内と想定されています。

局所的な雨によりマップで示した範囲外でも浸水の可能性があります。

避難勧告などがあれば避難所へ避難※2

※2 2階が呑み込い場合、利根川などの大きな河川が決壊する可能性もあり、このような場合に避難勧告などが発令されます。状況に合わせて避難をしましょう。

3 内水ハザードマップと洪水ハザードマップ

香取市には、この「内水ハザードマップ」とは別に河川はん濫による浸水想定区域を示した「洪水ハザードマップ」があります。

洪水ハザードマップは、河川がはん濫した際に、想定される浸水区域内の皆さんが速やかに避難していただく為のものです。

「内水ハザードマップ」と「洪水ハザードマップ」はともに平常時からの防災意識の向上や浸水に対する円滑な避難行動に活用されるものです。

内水ハザードマップ

香取市内水ハザードマップ　検索

下水道や水路に起因した浸水区域を表示。
日頃からの備えや対策などの情報をまとめたマップ。

≪お問合わせ先≫
香取市
建設水道部　下水道課
☎(0478) 54-3521

洪水ハザードマップ

香取市洪水ハザードマップ　検索

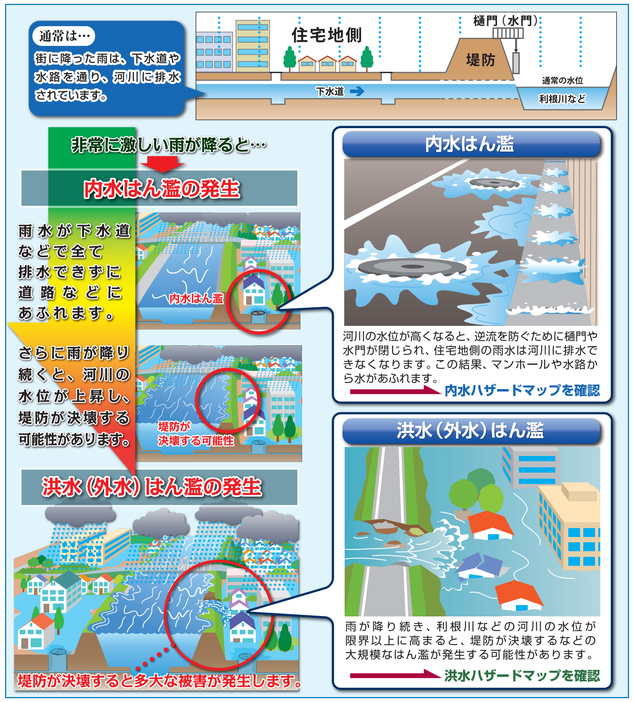
河川はん濫による浸水区域を表示。浸水が想定される区域の皆さんの速やかな避難を目的としたマップ。

≪お問合わせ先≫
香取市
総務企画部　総務課
☎(0478) 50-1201

浸水発生のしくみ

雨の量が下水道などの排水施設の能力を上回ったり、河川の水位が高く住宅地側の雨水を排水できなくなると**「内水はん濫」**による浸水が発生します。さらに雨が降り続くと、利根川などの河川の水位が上昇し、堤防から水があふれたり、決壊して起こる**「洪水（外水）はん濫」**による浸水が発生します。

台風などで大雨が降り続くと、これらのはん濫が同時に起こる可能性もあり大変危険です。大雨の時に、自分や家族がどのような行動を取るべきか、考えておく必要があります。



大雨時には気象情報を確認しましょう

気象情報は、気象台から報道機関を通じて皆さんに伝えられる最も身近な避難に役立つ情報です。
大雨時には、テレビやラジオからの情報に注意しましょう。

普段から…

大雨になる可能性を確認

気象情報・空の変化に注意

ポイント　備えは大丈夫？

・周りより低い場所など、危険箇所を把握
・避難所や避難ルートを確かめておく

雨が強くなると…

注意報

●最新の情報に注意して、災害に備えた早めの準備
●雨の影響を受けやすい地区・避難困難者は早めの行動！
●家の内外の備えを確認
※裏面の「日頃から災害に備えましょう」を確認

ポイント
・気象情報や外の様子に注意
・非常用品や避難所、避難ルートを確認
・災害に備えて、家の外の備えを点検

大雨が降り続くと…

警報

市や県が発表する避難に関する情報に注意し、必要に応じ速やかに避難

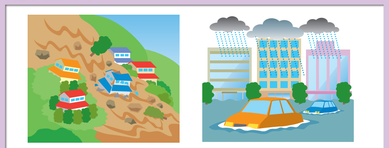
ポイント
特別警報が発表されていなくても早め早めの行動を！

さらに激しい大雨が続くと…

非常事態　特別警報

市が発令する避難勧告などに従い直ちに避難所に避難！
外出が危険なときは、家の中で少しでも安全な場所に移動

ただちに命を守る行動をとる



「住居の位置」や「住居の構造」、「既に浸水が生じている状況なのか否か」によって「自宅外避難」の必要性は異なりますので、冷静な判断が重要です。災害から命を守ることができる行動を考えておきましょう。

ポイント
冷静な判断が大事です。周囲の状況に応じた行動を！

浸水している中の避難は非常に危険！

1時間の雨量と雨の降り方

1時間の雨量	10～20ミリ	20～30ミリ	30～50ミリ	50～80ミリ	80ミリ以上
雨の降り方	一面に水たまりができ、雨音で話し声が聞き取りにくい。	どしゃ降りの雨で側溝があふれ、小さな河川では、はん濫する危険がある。	バケツをひっくり返したような激しい雨で、大雨注意報が発令される。土砂災害が起こりやすく、場所によっては避難の準備が必要。	滝のようにゴーゴーと降り続き、傘は全く役にたたなくなる。大雨警報が発令される。	息苦しくなるような圧迫感がある猛烈な雨。雨による大規模災害への厳重な警戒が必要です。

内水ハザードマップ

このマップは、公共下水道全体計画区域内の内水による浸水想定区域を表示したものであり、平成25年10月の浸水実績（1時間最大66mm）を基に作成しています。

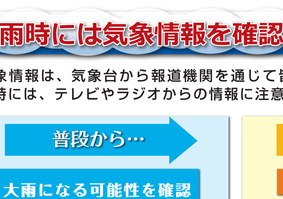
凡例
- 避難所
- 警察
- 消防
- 緊急医療施設
- 高速道路
- 国道
- 県道
- 公共下水道計画区域
- 浸水想定区域（外水）：浸水範囲（参考）

予想される浸水深と浸水範囲（浸水想定区域）

内水はん濫で予想される浸水の深さを色別で示しています。

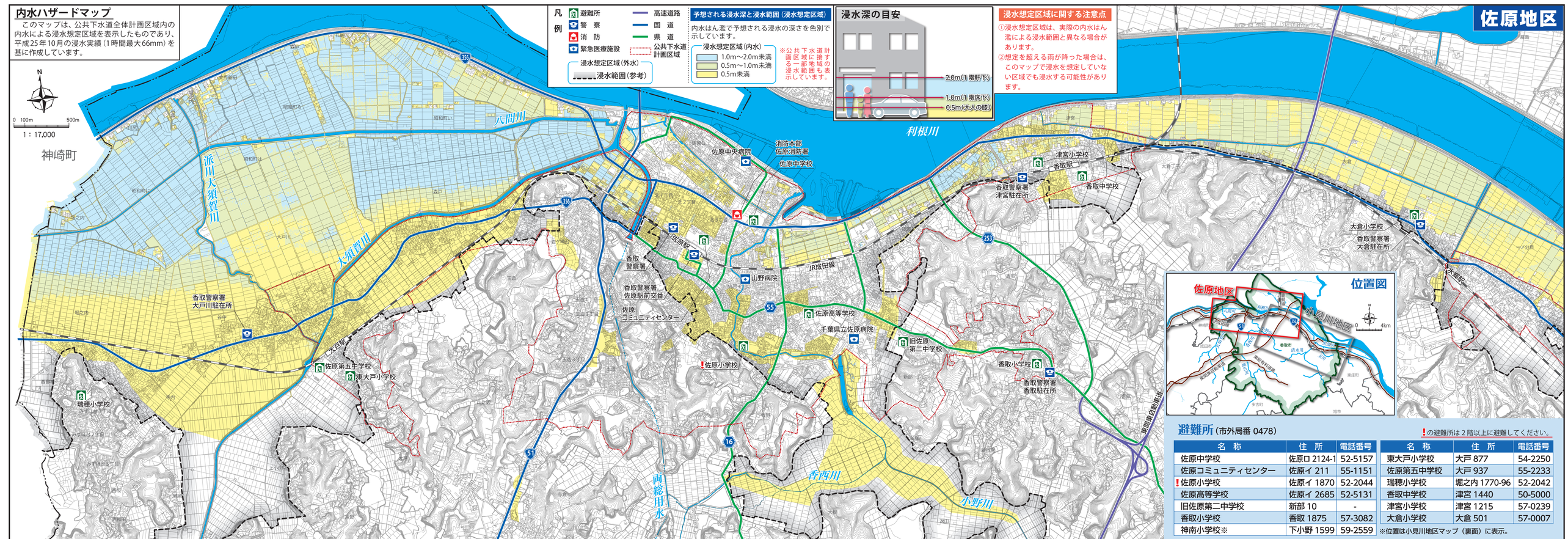
浸水想定区域（内水）
- 1.0m～2.0m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 0.5m未満

※公共下水道計画区域に接する一部地域の浸水範囲も表示しています。



浸水想定区域に関する注意点

①浸水想定区域は、実際の内水はん濫による浸水範囲と異なる場合があります。
②想定を超える雨が降った場合は、このマップで浸水を想定していない区域でも浸水する可能性があります。



避難所（市外局番 0478）

!の避難所は 2 階以上に避難してください。

名　称	住　所	電話番号
佐原中学校	佐原ロ 2124-1	52-5157
佐原コミュニティセンター	佐原イ 211	55-1151
!佐原小学校	佐原イ 1870	52-2044
佐原高等学校	佐原イ 2685	52-5131
旧佐原第二中学校	新部 10	-
香取小学校	香取 1875	57-3082
神南小学校※	下小野 1599	59-2559

名　称	住　所	電話番号
東大戸小学校	大戸 877	54-2250
佐原第五中学校	大戸 937	55-2233
瑞穂小学校	堀之内 1770-96	52-2042
香取中学校	津宮 1440	50-5000
津宮小学校	津宮 1215	57-0239
大倉小学校	大倉 501	57-0007

※位置は小見川地区マップ（裏面）に表示。